

タグボートのしごと

その概要と活躍の姿

(一社) 日本港湾タグ事業協会 監修
「タグボートのしごと」編集委員会 編

B5判・128頁・定価2,200円(税込)

大きな港にいくと、船の周囲に「タイヤ」をつけている小型の船を見ることがあると思います。そう、その船が「タグボート」です。

港には、豪華客船やコンテナを多く積み込んだコンテナ船、石油を運ぶタンカーなど、どれも大型の船です。その船が、運んできた貨物、石油などの原料を陸揚げするためには、港の岸壁や棧橋に着けなければなりません。しかし、狭い港のなかでは、大きな船は自由に動くことができません。

そこでタグボートの登場です。タグボートは、見た目こそ小さな船ですが、強力なエンジンを積んでいて、すどく力のある船です。タグボートはその特徴を活かして、港に出入りする大型の船を、直接押したり引いたりして、安全に港に着岸させたり、出港させたりする重要な役割を担っているのです。

本書は、タグボートの「しごと」の概要と活躍の姿を写真や乗組員の話など交えながら紹介します。



